

年も明け、いよいよ受験本番です。試験時間は、朝9時からですね。そうすると、3時間前には起床して準備することが大事になります。起きてすぐは、頭が回りません。

受験生だからといって特別なことをすることはないです。朝起きて朝食をしっかり食べて規則正しい生活を送ることがとても大事になります。

これが一番頭が回る方法です。つまり、ケアレスミスがなくなり、確実に10点以上の点数が上がります。後は、行動することだけです。

## 都立推薦入試が始まります

都立推薦入試が始まります。(26日・27日)今年も集団討論がなく、個人面接だけです。あと作文です。

- 1 志望動機
- 2 高校でやりたいこと
- 3 中学校の思い出

自分の体験を具体的に述べる。

学校パンフレットを熟読することが推薦対策になります。高校合格のイメージを持って、面接官はどんな高校の先生なのか(想像して楽しんでください。笑)本番で、想像していた顔立ちだったら笑えますね。安心してください。大丈夫です。困ったことは起こりません。

受験生頑張れ！！



## 大学共通テスト

大学共通テスト 14日(土)・15日(日)

今年の問題は、数学の問題が昨年に比べ易しくなっていました。共通テストの問題は10年前とかなり問題傾向が変わりました。英語はリーニング問題はすべて読解問題で、リスニングは配点が半分で(100点)になっています。他の科目も資料・図の読み取り、会話文が多くなっています。

思考力を問う問題が増えていることです。このような問題に対応するためには、どうしたらよいか

普段から「なぜ・なぜ」と考える習慣が大事です。つまり、いろいろなことに対してどうしてなのかと疑問に思い、簡単に納得しないことです。

ぜひ、私たちに疑問に思っていることを聞いてみてください。どんな質問でも歓迎です。こんな質問をしたら、怒られるとかバカにされることはありませんので心配しないでください。

その疑問・質問から何か大発見になるかもしれません。

私たちは、皆さんの疑問・質問を楽しみにして待っています。

別紙参照

## 大学入試の選抜方法の変化

10年前と変わり、総合選抜(推薦入試)が中心になってきました。特に私立大学では過半数を超えています。その総合選抜では、高校生活で打ち込んだことを中心に面接・小論文を書きます。

今年も当塾から早稲田大学に総合選抜で合格しました。(瑞江三中出身)

皆さんも、先輩に続いてください



## 母親学級シリーズ②

### 「根拠のある自信」と「根拠のない自信」について

前回の続き

どうしたら、「根拠のない自信」をつけることができるか？

テストでもし点数が悪かった時、どう子どもに接しますか？ 怒りますか？

多くのお母さんは、「何やっているの！！」

さて、この言葉を聞いて子どもは、どう感じるのでしょうか？



言い訳を一生懸命考えます。言い訳をたくさん考えます。天才的です。お母さんの怒りが過ぎ去るまで、ただ子どもたちは嵐が過ぎ去るように待っているだけです。ぜんぜん聞いていません。



そこで、怒っても効き目がないので、「良かったじゃん、命を取られず・ご飯も・住む家を取られないで良かった。良かった。なんとかなるよ。今度は一生懸命結果を考えずに取り組んでみたら。結果が悪くても、命は取られないし、会社を首になることもないので、安心して取り組めばいいんだよ。結果責任がないから、安心だよ。大丈夫・大丈夫ハアハア！！」こんなことを、お母さんから言われたら、子どもは安心ですよ。



なぜ、子どもは勉強しないのか、その理由の一つに、もし一生懸命勉強して結果が悪かったらどんなことを言われてしまうのか、そしてどんな結果が起こるのか怖くてしかたがないのです。

そのため、行動しないのです。行動がなければ、結果が悪くても言い訳ができると思っています。勉強しないのだから、当然できないよと・・・

そこで、お母さんはその心配を取り除いてください。結果がわるくても「大丈夫・大丈夫・・・」

それでは、「根拠のない自信」をどうやって身につけるか？それは、どうやって自信をつけるかと同じです。

つまり、一生懸命勉強する**行動**から、自信が湧いてくるのです。つまり、根拠のない自信は結果ではなく**努力の過程**から付いてくるのです。

これは、保護者の皆さんも自信は、一生懸命仕事に取り組んで考えて行動して、付いてきたので

はないでしょうか。ですから、まず**行動**です。



今回は、「なぜ、勉強するのか」の話です。

## お仕事の紹介①

### 神主さん

皆さんは、お正月に神社に参拝しましたか？私は、お正月は混んでいるので例年時期をずらして参拝しています。今年も湯島天神に行ってきました。天神様に、「一生懸命頑張るので、どうか温かく見守ってください」とお願いしました。ここでもし「合格させてください」とお願いしたらなんか罰が与えられそうな気がします。たった10円のお賽銭で合格が欲しいとお願いするとあまりにも虫がいい感じがします。そのため、「がんばります」と誓いの言葉を言っています。

皆さんも、「がんばります」と言ってお賽銭をしてはいかがでしょうか。

さて、神主さんという仕事に就くためにはどうしたらいいのか。朝日中高生新聞に載っていたので簡単に紹介します。

神主として働くためには、資格が必要なんです。国学院大学神道文化学部で、その資格と神社の歴史や祭式の作法を学ぶことができます。

亀戸天神の神主さんから、こんなメッセージがありました。

「神主の仕事は、いろいろな世代の人と関わる仕事です。人と接するのが好きな人が向いていると思います。皆さんには、人やもののご縁を大切にしてほしいです。すべてのことに感謝の気持ちを持てると思います。神主に興味がある人は、日頃から神社や地域に関する機会を増やしてほしいです。」(全てのことに感謝の気持ちを)

神主さんの新聞記事がありますので、興味がある人は読んでみてください。



## 塾からのお知らせ

## ことばの学校(国語力を育てる)と提携しました。

いま、子どもたちに読んでもらいたい本を購入しています。江戸川区では、読書に力を入れています。そのため、学校では朝読書をしていますね。

皆さん、どんな本を読んでいますか？

どんな本を読んでいいかわからないと人はずいひ聞いてください。！！

いろいろな本を紹介します。



## 今月の活動

1月12日(木)

東京国際フォーラム(有楽町駅1分)で、塾総合展を開催しました。

昨年、今年と私は(加藤)実行委員長を務めました。この総合展は、企業と塾・学校を結び少しでも日本の子どもたちの学力向上に役立つために開催されます。今年も多くの教育関係者に来て頂きました。

日本の最新の教育情報と最新の機器を見ながら、当東瑞江教室に通っている児童・生徒にとって必要なことは何かを考えた有意義な一日でした。

塾・教育総合展 in 東京 東京国際フォーラム

